

Redcord Scoliosis (基礎編)

シュロス法に基づくレッドコードを用いた
側弯症の運動療法

2026. **6.20** (土)・**21** (日) [2日間]

実技会場

インターリハ株式会社

住所：東京都北区上中里 1-37-15

開催形式

オフライン (対面形式)

開催日時

■ Day1 2026年6月20日(土) 10:00～17:00

■ Day2 2026年6月21日(日) 9:00～16:00

対象

理学療法士・作業療法士・柔道整復師・鍼灸マッサージ師・スポーツトレーナー・運動指導者など
その他医療・運動指導に関わる専門職

受講費

44,000円(税込)

*事前銀行振込。領収書はセミナー後にメールでお送りします。

講師

大田 幸作 (インターリハ株式会社フィジオ事業部 / 理学療法士)

運動器認定理学療法士、健康増進・参加認定理学療法士、健康運動指導士

介護予防主任指導員、レッドコード国際インストラクター

Neurac Therapy Basic インストラクター

Neurac Therapy Advance インストラクター

認定 Neurac プラクティショナー

※2001-2002 (元レッドコード株式会社ノルウェー勤務)

セミナー概要

本コースでは、側弯症治療の世界的基準である「シュロス法」の理論と、レッドコードによる評価・治療システムを融合させた実践的なアプローチを学びます。

20年以上の臨床経験を持つ国際インストラクターが、三次元的な脊柱変形に対する体系的な指導を行います。

■ 主な学習内容

- 評価と基礎：シュロス法の理論に基づいた側弯症の基礎知識と評価分析
- 実践テクニック：エロンゲーション（脊柱伸長）、呼吸法、姿勢（ポスチャー）調整
- 機能改善：コアスタビリティおよびポスチュアルコントロールの向上
- 神経筋再教育：Neurac（神経筋活性化）による効率的な姿勢制御の獲得

レッドコードの不安定環境を最大限に活用し、側弯症に対する保存療法の質を高めるための技術習得を目指します。

コース内容

理論講義

脊柱側弯症の基礎知識

- 側弯症の定義と診断（コブ角、椎骨回旋など）
- 側弯症の分類
 - ・ 特発性側弯症
 - ・ 神経筋性側弯症
 - ・ 先天性側弯症
- 思春期特発性側弯症（AIS）の疫学と病態

思春期特発性側弯症は最も一般的なタイプであり、全体の約80%を占めるとされています。

遺伝的要因、生体力学的要因、神経筋制御など複数の要因が関与する多因子疾患と考えられています。

側弯症の評価方法

実技では以下の評価を組み合わせ実施します。

- 姿勢評価（前額面・矢状面）
- 前屈テスト（Forward Bend Test）
- ATR測定（側弯計による体幹回旋角の評価）
- 歩行・座位姿勢の分析
- 機能的運動テスト

※ATR測定はコブ角と高い相関を示し、簡便で信頼性の高い評価方法とされています。

実技セッション

レッドコードワークステーション（レッドコードプロフェッショナルセット）を用いて、以下の実践的技術を習得します。

Redcordによる側弯症アプローチ

- ストレッチ
- エロンゲーション（脊柱伸長）
- アライメント調整
- コアスタビリティ改善
- ポスチュアルコントロールトレーニング

これらのアプローチを通じて、三次元的な姿勢制御の改善を目指します。

また、スリングの不安定性を利用することで神経筋反応を高め、より効率的な運動制御トレーニングを実施します。

お申込み

下記QRまたはURLよりお申込みください。

<https://www.irc-web.co.jp/redcord/seminar/2026062021>



申し込み締め切 6/16

定員：10名 * 先着順

受講希望を頂いて3営業日以内に、受講可否の通知をお知らせいたします。

受講費

44,000円(税込み) * 事前銀行振込

* 領収書は、後日メールにてお送りさせていただきます。

お問合せ

✉ redcord-club@irc-web.co.jp